

## 

vol.3 フィルターフックを使ったプラグイン作成









#### 下記のURLにアクセスして、[ZIP]ボタンをクリック

https://github.com/karad/wpjelly\_vol\_3



#### もしくは、WPJelly vol.3のイベントページにリンクがあります



#### Session編が終わるまでにダウンロードしおわっててください



Greative -

Copyright(C) 2011 Greative - Sustainable Automation, for Creative - (http://greative.jp/)





#### 原一浩

- → 1976年生まれ
- → Greative代表(Greative is Great Creative)
- → DesignWedge編集長
  - 海外デザイン情報収集家
- → ECMAScript&CakePHP&Play!Framework好き

#### 活動

- → http://greative.jp/
- → twitter id : @kara\_d
- → facebook : kazuhirohara



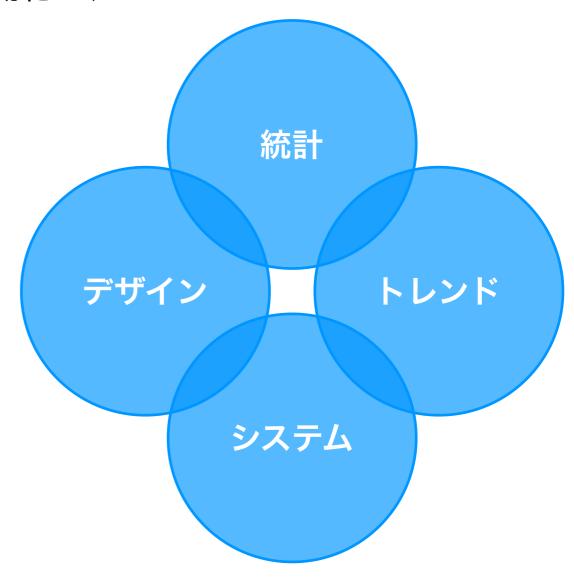




### Greative (JULFIJ)

クリエイティブルールに沿った成果物の自動化と、 トレンドに即した継続的な改良を 統計的手法を用いたシステムで解決 アウトプットはデザイン、手法はシステム。

- 〒135-0063 東京都江東区有明3丁目7番26号 有明フロンティアビルB棟9階
- 090-5009-2899
- karad@greative.jp



### WordCamp出演します!



2011年**11月27日**(日) 品川シーサイド楽天タワー2号館



#### クリーンな WordPress サイトのための PHP コーディングのお作法

計画的に WordPress を拡張していくためのフレームワーク思考



#### 星野邦敏(ほしの・くにとし)

→ 株式会社コミュニティコム 代表取締役。
WordPress日本語公式サイトのイベントカレンダーの更新、
WordPressのイベントであるWordCampやWordBenchにスタッフやスピーカーとして関わっている。WordPressを活用した自社サービスの制作運営や、他企業向けのWordPressによるCMSパッケージの制作も手掛けている。

#### 活動

- → twitter : @khoshino
- → facebook : kunitoshi.hoshino
- → http://profiles.wordpress.org/users/khoshino/

#### 本日の構成

#### もくじ

- この勉強会の趣旨、目的
- 勉強会でのゴールについて
- 暫定カリキュラム
- 前回までのあらすじ
- フィルター型プラグインとは
- → 本日作成するプラグイン「IKZO」
- → 休憩(10min) ドリンクやビールなどどうぞ
- → アイデアグループワーク
  - フィルター型でどんなのが作れるか
- ⇒ 実際に構築してみよう

Session

Develop

Hacking

### なかよく たのしく りすべくと

@itoi\_shigesatoのTwitterプロフィールより。

#### WP Jelly プラグインをつくろうの方針

#### みんなのゴール

→ 各自オリジナルプラグインを作って、ブログとかで公開する

#### モデレーター心構え

→ プラグイン作成は、PHPごりごりなデベロップ大会になりがちなので、 ちょっとした技術をアイデアで活かすみたいな難易度で進められれば

#### 進めかた

習うより慣れるで。理論よりまずは手を動かしてみる

#### カリキュラム

#### vol.1

- 管理画面のメニューを拡張しよう
  - 学べる事:プラグインの基本的な仕組み、書 き方、管理メニューのつけかた
  - Sample:メニューからいける更新マニュアル

#### vol.2

- ウィジェット型プラグインを作ろう
  - 学べる事:ウィジェット型プラグインの作 成、データベース保存型のプラグインを作成
  - Sample:西川さん提供の「Kid's Data」

#### vol.3

- フィルター型プラグインをつくって みよう
  - 学べる事:フィルターを使う系のプラグイン を作成できる
  - Sample:IKZOプラグイン

#### vol.4

- → 独自のショートコードを作る・入力 フォームをカスタマイズする
  - 学べる事:ショートコードを作れる、入力を カスタマイズできる
  - Sample:未定

#### vol.5

- → オリジナルプラグインを完成させよ う
  - 1回目から4回目までで頑張った内容をもと にオリジナルプラグインを作成
  - 最後にLT風に発表
  - Sample:未定

#### ウィジェット型プラグインでどんなプラグインが出来そうか?

各自のブログに書く



#### サンプルの動かし方

#### ダウンロード後

- → ダウンロードしたサンプル内の[wpjelly\_ikzoフォルダ]を、 普通のプラグインと同じように WP\_INSTALL\_PATH/wp-contents/plugins/ 以下に配置
- → 管理メニューのインストール済みプラグインをクリック

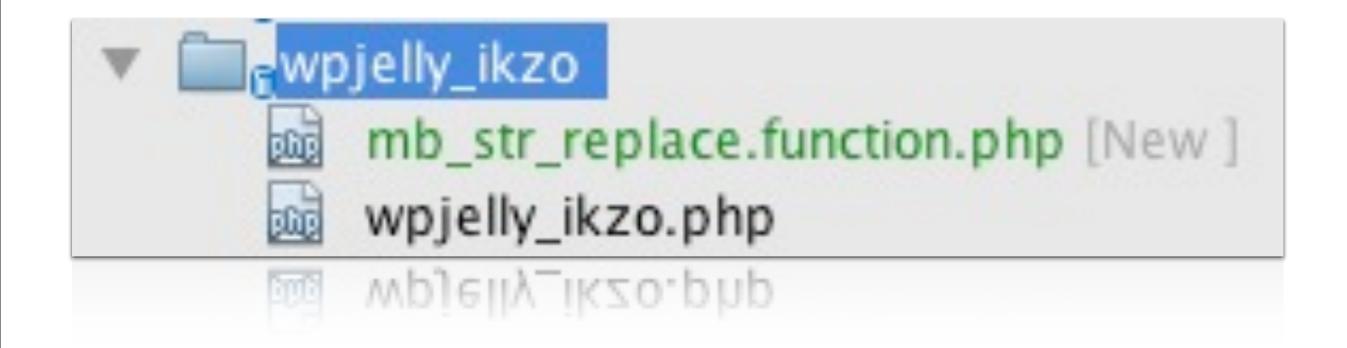


→ WPJELLY-PLUGIN-IKZOを[有効化]

□ WPJELLY-PLUGIN-IKZO "入力システム用プラグイン: IKZO" 有効化 | 編集 | 削除 パージョン 0.1 | 作者: Kazuhiro Hara | プラグインのサイトを表示

#### ソース解説

- → wpjelly\_ikzo.php ··· 本体
- → mb\_str\_replace.function.php … マルチバイト対応のstr\_replace



#### サンプルデモ

Demo





Greative Copyright(C) 2011 Greative - Sustainable Automation, for Creative - (http://greative.jp/)



# PRESS PICVIOUSly on ... 前回までのあらすじ



#### 前回までのあらすじ

#### 前回やったこと

- プラグインのヘッダーの記述方法
- 管理画面のメニューのリンク先の設定
- 管理画面のメニューに追加するためのアクションの記述
- メニューの表示場所の設定
- 管理画面のメニューへのアクションの追加
- アイコンの変更
- 管理画面のスタイルの設定

#### プラグインは、フックを使って、アクションを登録する

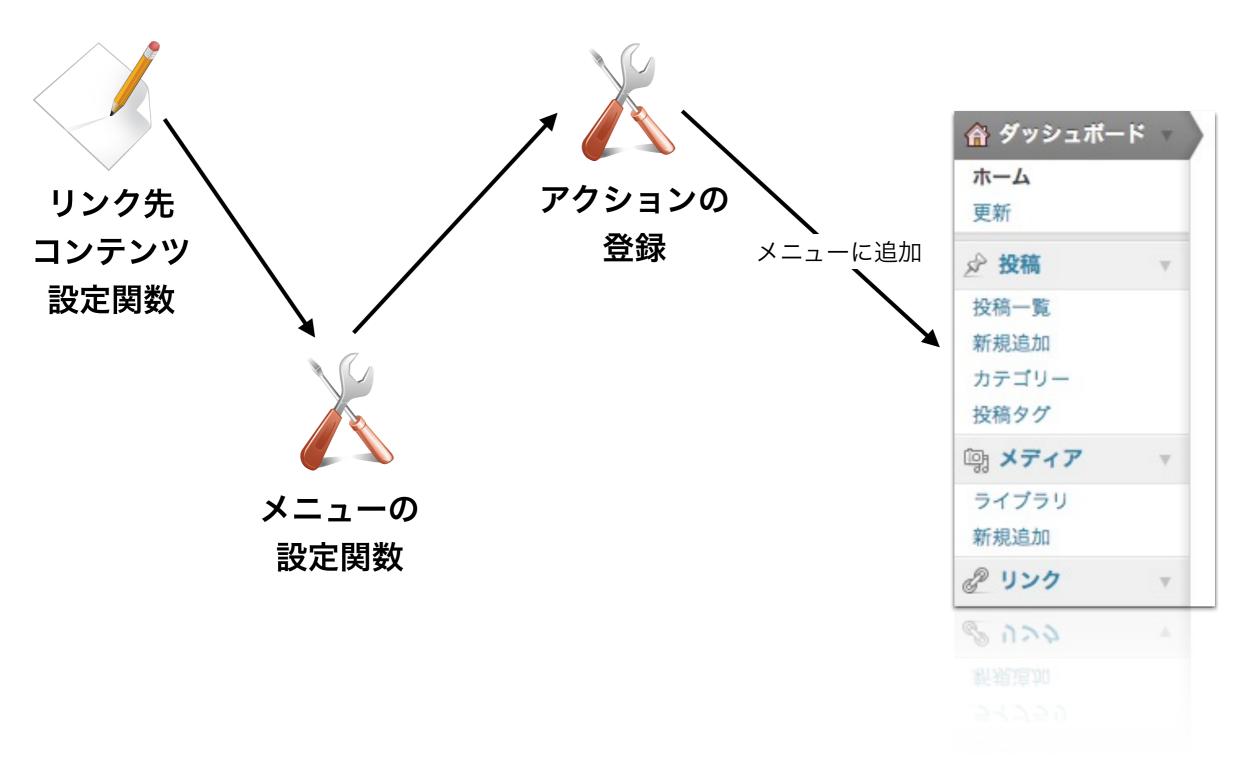
WordPressを実行していく途中で、

「これも追加ね!」

っていうのを別ファイルで指定できるようにする方法







Greative/

#### こんな風に書く

```
Plugin Name: WPJELLY-PLUGIN-ADMIN-HELP
Plugin URI: http://greative.jp/
Description: "入力システム用プラグイン:システム操作マ
ニュアル"
Author: Kazuhiro Hara
Version: 0.1
Author URI: http://greative.jp/
```

□ WPJELLY-PLUGIN-ADMIN-HELP "入力システム用プラグイン: システム操作マニュアル" 有効化 | 編集 | 削除 バージョン 0.1 | 作者: Kazuhiro Hara | プラグインのサイトを表示

#### リンク先のHTMLは関数の中に書く

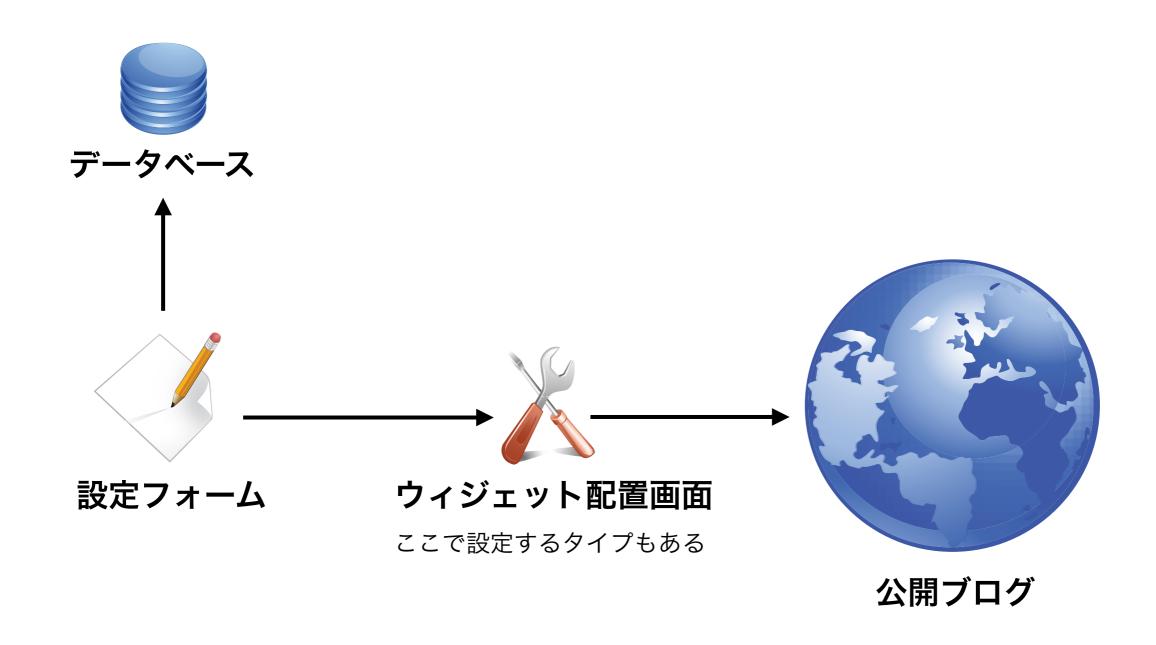
```
function wpjelly_admin_help() {
  $wpjelly_admin_help_images = WP_PLUGIN_URL . '/
wpjelly_admin_help/images';
  $str = <<< EOF
<div class="wrap">
</div>
EOF;
  echo $str;
```

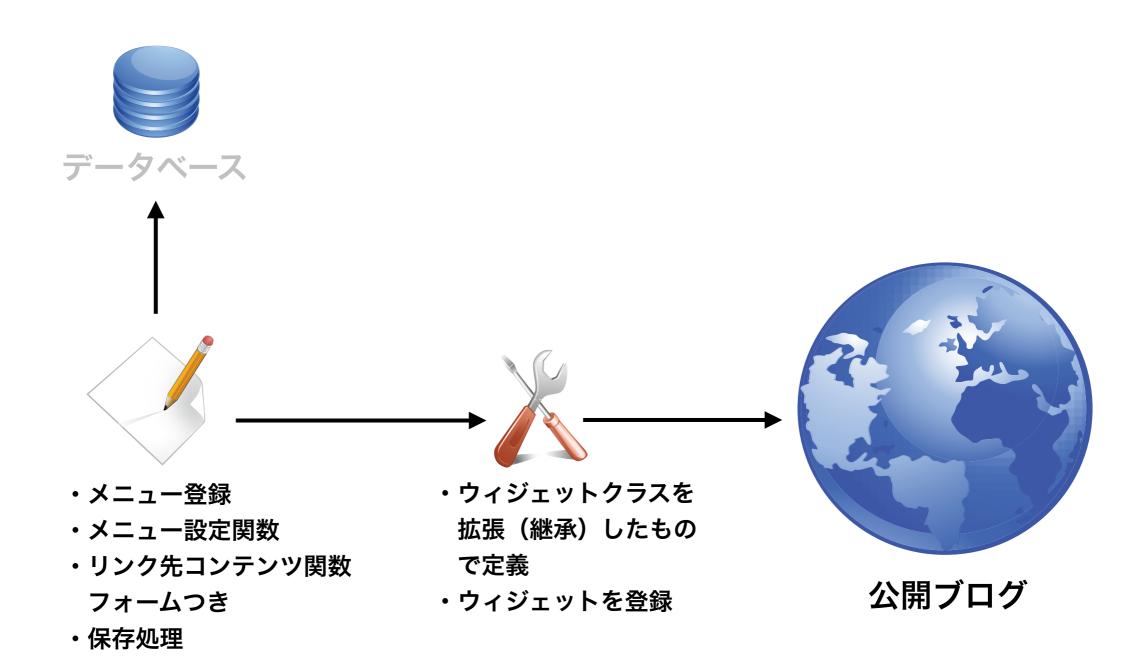
#### リンク先のコンテンツを記述

```
function wpjelly_plugin_admin_help_add_menu() {
  $hookname = add_submenu_page(
    'edit.php',
    'システム操作マニュアル',
    'システム操作マニュアル',
    'manage_options',
    FILE,
    'wpjelly_admin_help');
```

#### add\_actionを忘れずに

```
add_action(
    'admin_menu',
    'wpjelly_plugin_admin_help_add_menu'
);
```





#### メニューからいけるリンク先コンテンツのポイント

#### データベースへの保存

update\_optionを使う。wp\_optionsテーブルに入る

```
update_option(
    '保存名',
    '保存内容');
```

そのまま保存はせず、なんらかのエスケープとかを行う事

#### ほぼ定型に近い書き方

```
class HogeWidget extends WP_Widget {
    function HogeWidget() {
       parent::WP_Widget(false, $name = 'ウィジェット名');
    }
    function widget($args, $instance) {
       extract( $args );
       echo $before_widget;
       echo $before_title . $widget_name . $after_title;
       $admin_widget = get_option('admin_widget');
       echo '' . $admin_widget . '';
       echo $after_widget;
```

#### ウィジェットの登録はこんな感じで

```
add_action(
    'widgets_init',
    create_function(
        'return register_widget("HogeWidget");'
```



## PRESS SESSION

WordPressのプラグインについて知ろう!!

#### アクションフックとフィルターフックの違い

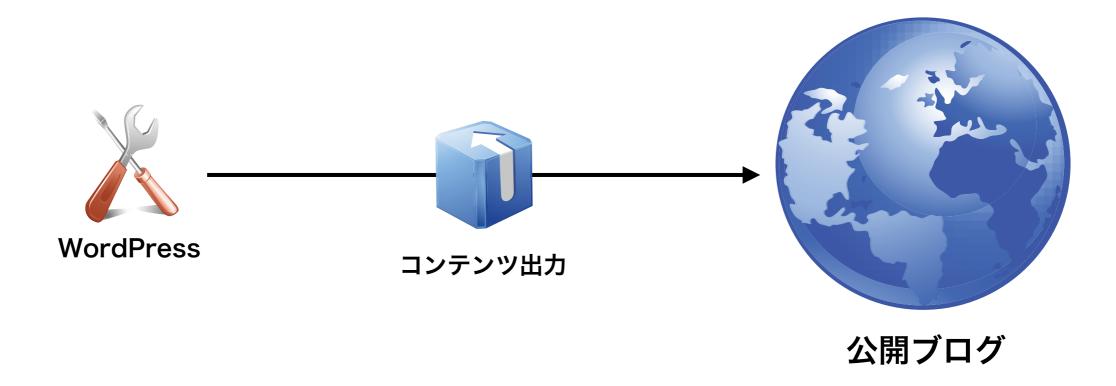
#### アクションフック

処理の途中のポイントで追加の処理を行う

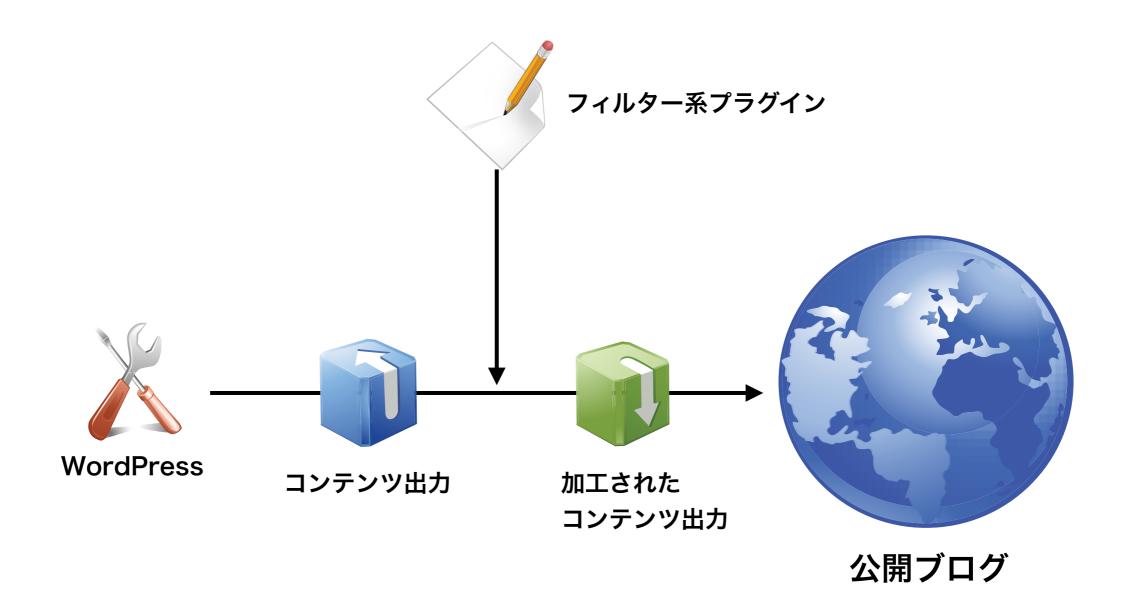
#### フィルターフック

データの流れの途中で追加の加工を加える

#### 通常の出力



#### フィルターフックを使った出力



#### フィルターフック一覧

#### フィルターの例

- → the\_content
  - 本文
- → the\_title
  - 記事タイトル
- → wp\_list\_pages
  - wp\_list\_pages関数が生成したページのリストHTMLに適用される
- → comment\_text
  - comment\_text関数で取得したコメント本文を画面に出力する前に適用される。
- → list\_cats
  - wp\_list\_categories関数でカテゴリー名に対して適用する
- → the\_author
  - get\_the\_author関数で返されるユーザーの表示名に適用される。
- → the\_author\_email
  - the\_author\_email関数で返されるユーザーのメールアドレスに適用される。

Greative/

#### フィルターの一覧は下記ページ

http://wpdocs.sourceforge.jp/
 %E3%83%97%E3%83%A9%E3%82%B0%E3%82%A4%E3%83%B3\_API/
 %E3%83%95%E3%82%A3%E3%83%AB%E3%82%BF%E3%83%BC
 %E3%83%95%E3%83%83%E3%82%AF%E4%B8%80%E8%A6%A7





#wpjelly

Copyright(C) 2011 Greative - Sustainable Automation, for Creative - (http://greative.jp/)

#### フィルター型プラグインの作り方

#### 関数の設定

→ 引数(フィルターによって異なる)で入ってくるなんらかのデータを加工(してもし なくてもよい)して、結果を返す関数を用意

```
function FUNCTION($content) {
   $content = なんらかの処理;
   return $content;
```

#### フィルター型プラグインの作り方

#### フィルターに追加する

→ add\_filter関数を使う

```
add_filter(
    'the_content',
    'wpjelly_plugin_filter_ikzo'
);
```

これだけ。





## PRESS DEVELOP

サンプルを動かしてみよう!! 面倒でも最初は入力(写経)してみよう

#### サンプルデモ

サンプルを構築してみよう



Greative Copyright(C) 2011 Greative - Sustainable Automation, for Creative - (http://greative.jp/)

#### 挿入その1に挿入

```
function wpjelly_plugin_filter_ikzo($content) {
    //挿入その1
    require once(
       dirname(__FILE__) .
        '/mb_str_replace.function.php');
   $content = mb_str_replace(
        'もねぇ!
       $content);
    return $content;
```

### 挿入その2へ挿入

```
add_filter(
    'the_content',
    'wpjelly_plugin_filter_ikzo'
```

#### 文字をランダムに変換する

「。」を、

「テレビもねぇ!」や、

「ラジオもねぇ!」や、

「電気もねぇ!」にする

## 手順

- wpjelly\_plugin\_filter\_ikzoを変更
- wpjelly\_plugin\_filter\_ikzo\_cbを追加

#### 関数内の2行をコメントアウト、下記コードを追加

```
function wpjelly_plugin_filter_ikzo($content) {
    //require_once(
    // dirname(__FILE__) .
    // '/mb str replace.function.php');
    //$content = mb_str_replace(
    // '。',
    // 'もねぇ! ',
    // $content);
   $content = preg_replace_callback(
        '/(°)/',
        'wpjelly_plugin_filter_ikzo_cb',
       $content);
    return $content;
```

#### 挿入その3へ挿入

```
function wpjelly_plugin_filter_ikzo_cb($matches) {
   $ikzo = array('テレビ','ラジオ','電気');
   $ikzo_key = array_rand($ikzo,1);
   $result =
        'も' . $ikzo[$ikzo_key] . 'もねぇ! ';
   return $result;
```

#### タイトルにフィルタ(挿入その2の後に挿入)

```
add filter(
    'the title',
    'wpjelly_plugin_filter_ikzo'
```

### カテゴリーにフィルタ(挿入その2の後に挿入)

```
add filter(
    'list cats',
    'wpjelly_plugin_filter_ikzo'
```

## 管理画面にフィルタ(挿入その2の後に挿入)

```
add filter(
    'title_edit_pre',
    'wpjelly_plugin_filter_ikzo'
```



# PRESS Hacking

サンプル・ハッキング!!

今回はコードリーディングとディスカッション



#### アイデアグループワーク

#### フィルター型プラグインでどんなプラグインが作れるか?

- テーブル単位でグループワーク
- 出来そうなアイデアを考えて、実際に作ってみる
- こういうのどうやるんだろ?は気軽に聞いてください

## 今日の宿題

勉強会の感想をブログに書く



# Wordpress プラグイン作成前 の基礎知識

- → Link
- プラグインの作成
- → Link

プラグイン API/アクションフッ ク一覧

→ Link

プラグイン API/フィルターフッ ク一覧

→ Link

WordPress ウィジェット API

→ Link

WordPress コーディング基準

**→** Link

Zend Framework PHP 標準 コーディング規約

→ Link

#### プラグインは下記決まりを守って書きましょう

文字コードは、UTF-8

Now!

- 改行コードは、なるべくLF(UNIX)
- 拡張子は.php
- コーディングガイドラインに沿いましょう
  - WordPressコーディング基準
  - Zend コーディング規約
- セキュリティに気をつけましょう
  - 守らないと、「これだからPHPer(ぺちぱー)は... とDisられます」
- パフォーマンスのことを考えましょう
  - これも後の回とかでやります

